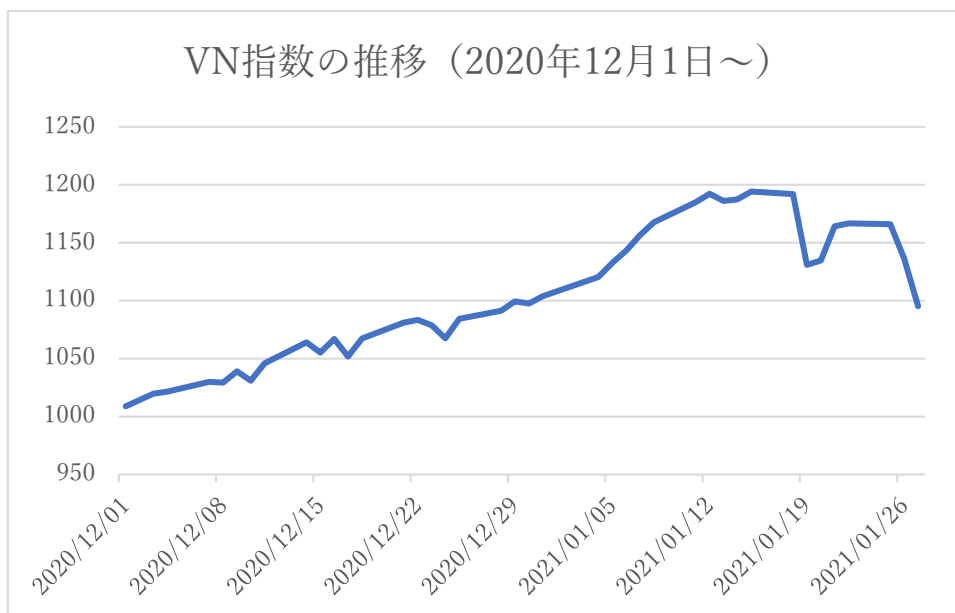


投資家の皆さまへ

ベトナム株式市場の下落と見通しについて

■ベトナム株式市場

26日に続いて27日のベトナム株式市場は大幅な下落となりました。今回の大幅下落については、主にト休日（ベトナムの正月・2月10日～16日）前の利食い売りとみられています。加えて、現地大手証券会社によると本日はマージコール（信用取引）に絡む売却も多数あったそうです。27日のVN指数は、前日比38.95ポイント安（▲3.43%）の1,097.17ポイントで引けています。



上記データは過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

（出所：ブルームバーグ）



■ 今後の見通し

今回の下落は一時的と見ています。テト前に一時付けた 1,200 ポイントは心理的なレジスタンスとなっており、国内投資家の利食い売りのようです。国内投資家はテト休日前に株を売って現金化し、テト後に買い戻す傾向があります。従って、テト後に株価が上昇すると市場関係者は見ています。ベトナム経済のファンダメンタルズには変化はなく、中長期的には良い買場を提供していると見ています。ベトナムは新型コロナウイルス感染症を効果的に封じ込めていることから、引き続き好調な企業業績と経済を背景に、2021 年も堅調な相場展開を予想しています。1 月 27 日現在、ベトナム VN 指数の 2021 年度の予想 PER（株価収益率）は 14.49 倍と割安感がある中、好調な企業業績を背景に、2021 年は更なる上値を目指す展開を予想しています。